

議事録

日時：平成22年3月9日（火）14：00～18：00		会場：地盤工学会会議室	
部長 古屋 弘	○	理事 李 圭太	○
部員 清木 隆文	○	部員 竹山 智英	○
部員 津野 究	○	部員 王 林	×
事務局 下山 礼子	○	事務局 永田 満枝	○
		部員 原 忠	○
		部員 中野 正樹	○

【議題】

一般事項

《報告・確認事項》

- 議事録者の指名……(別紙-1)
原部員が指名された。
- 前回議事録の確認：事業部会（12/22）……(別紙-2)
確認された。
- 平成20年度事業部収支報告（1月末現在）……(別紙-3)
事務局より報告があった。出版企画委員会より、過去の売り上げを分析し出版部数決定の参考材料とするとの報告があった。
- 平成22年度事業部第三次予算案……(別紙-4)
古屋部長より説明があった。
- 第12回事業企画賞……(別紙-5)
古屋部長より、審査の結果別紙-5の2件が選定されたとの報告があった。
- その他

出版企画委員会

《報告・確認事項》

- 前回議事録の確認（3/3）……(別紙-6)
確認された。
- 各編集委員会および出版作業進捗状況報告……(別紙-7)
李理事より報告があった。
- 都市の地盤の原稿料について
事務局より、原稿料は規定どおり支払うとの報告があった

《審議事項》

1. 委員の交替

- 土屋光弘氏：西松建設（株）土木技術部設計課 業務の都合により交代（中村 勉氏の後任）
中村勉氏より土屋光弘氏（西松建設（株））への交代が承認された。

2. 新刊本出版趣意書……(別紙-8)

李理事より以下の4件の新刊本について説明があり、承認されたが、以下については出版企画委員会で審議することになった。

- 「地盤改良の調査・設計から施工まで」委員長候補を選定する。
- 「改訂版 土と基礎の設計計算演習」通常の委員会形式として運営する。委員長は岡山大、西垣教授を候補者とし、事前に承諾を取る。
- 「ジオテクト15」タイトルを「現場における地盤調査の基本 ―地質屋養成塾―」とする。

3. 既刊本の見直し結果……(別紙-9)

李理事より説明があり、承認された。

4. 既刊本の増刷……(別紙-10)

李理事より説明があり、承認された。

5. 2009 年度販売促進キャンペーン報告……(別紙-11)

清木委員より説明があり、承認された。2010 年度の販促キャンペーン (セット販売) は、8 月の地盤工学研究発表会に合わせて開始ことになった。現在実施中の販促キャンペーン(2 月 1 日～4 月 30 日)の効果を高めるために、学会 HP や学会会員のメーリングリストを利用して再度周知することになった。

6. 書籍の二次利用について……(別紙-12)

清木委員より説明があった。二次著作物に関する文章を修正後、顧問弁護士と相談し、結果を審議することになった。

技術普及委員会

《報告・確認事項》

1. 前回議事録の確認 (3/1) ……(別紙-13)

確認された。

2. 平成 21 年度講習会収支報告

古屋部長より報告があった。

<21年12月～22年2月>

講習会名	会場	収入予算 (円)	会員	非会員	学生	後援	予定	参加者	率
	開催日		収入実績(円)		支出実績(円)		実績の収支差(円)		
			A	B	C=A-B(見込み)				
設計用地盤定数の 決め方-土質-	JGS 会館	558,000	38	10	1	1	57	50	88%
	12 月 24 日		524,000		185,704		338,296		
地盤工学者のための 舗装入門-基礎から 応用まで-	JGS 会館	465,000	19	11	1	0	40	31	78%
	1 月 8 日		397,000		270,198		126,802		
既設構造物直下の 液状化対策工法	JGS 会館	405,000	45	5	0	1	42	51	121%
	1 月 13 日		522,000		119,759		402,241		
土を固める原理と応用	JGS 会館	465,000	46	16	1	0	42	63	150%
	1 月 26 日		796,000		150,984		645,016		
第3回地盤の連続体 力学入門	JGS 会館	243,000	13	1	2	0	42	16	38%
	1 月 28 日		88,000		119,675		-31,675		
はじめて学ぶ 土壌・地下水汚染	JGS 会館	405,000	20	10	0	0	42	30	71%
	2 月 10 日		330,000		171,636		158,364		
実務における圧密沈下 予測とその対策技術	JGS 会館	465,000	17	8	0	2	42	27	64%
	2 月 15 日		324,000		203,607		120,393		
地盤の地震応答 解析の進め方	日大駿河台校舎	522,000	66	31	5	0	40	102	255%
	2 月 17 日		1,364,000		248,817		1,115,183		

H21 年度 5 月～これまでの合計見込み

収入実績(見込み)	収支差の実績(見込み)
16,065,000	9,145,519

《審議事項》

1. 平成 22 年度講習会企画案……(別紙-14)

承認された。

- ①地盤材料試験の方法と解説講習会
- ②はじめて学ぶFEM講習会
- ③続・土壌・地下水汚染の調査・予測・対策講習会
- ④三軸圧縮試験実技講習会

2. コース制修了証交付について……(別紙-15)

古屋部長より、修了証の見本の説明があり、承認された。また、年度毎の修了者を学会誌とホームページに当人の承諾を得て記載するとの説明があり、承認された。

3. オンデマンド講習会内規……(別紙-16)

古屋部長より説明があり、承認されたが、以下を修正することになった。

- ・内規第2条、誤字の修正。
- ・内規第3条よりC講習会を削除する。
- ・別表-3の誤字を修正し、価格・CPDポイント設定欄の文章を見直す。

販売促進・企画WG

《報告・承認事項》《審議事項》:

なし。

事業部

審議事項

1. 平成22年度事業部会構成について……(別紙-17)

古屋部長より説明があり、承認されたが、関東支部より1名の委員の派遣を要請することになった。

その他

1. 次回以降事業部会開催日について

- ・ 4/28(木) 16:00～の予定 (次次回の理事会は4/23(金) 14:00-17:00、5/14(金) 13-15:30、5/27(木)

総会

2. 次回理事会(3/19(金))への提案事項の確認

審議事項

- 1) 新刊本出版趣意書
- 2) コース制修了書交付について

報告・承認事項

- 1) 出版企画委員会 委員の交代
- 2) 既刊本の見直し結果
- 3) 既刊本の増刷
- 4) 2009年販売促進キャンペーン報告
- 5) 書籍の二次利用について
- 6) 事業部既刊本見直しに関する要綱→事業部で了承。
- 7) 平成22年度講習会企画案
- 8) オンデマンド講習会内規

以上

3. その他

1) 広報委員会報告

清木委員より、学会HP更新意見について、事業部から出した意見についての広報委員会からの回答の報告があった。バナーのHPへの追加については、広報委員会の裁量で任せることとし、出版間近の書籍のHPの掲載、学会構成のトップページからの削除などが受け入れられたことについて報告された。

■理事会開催予定日

21年度：1/22（金）、3/19（金）、4/23（金）、5/14（金）、総会5/27（木）

主な理事会承認事項（1/22）

- ・特になし。